

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年9月11日～9月15日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連 パラメータ
9月11日	伐採木一時保管エリアHの 状況確認	伐採木一時保管エリアH	<p>○伐採木及び木材を保管している一時保管エリアHの防火対策等の状況について、現場確認した。</p> <p>エリア内数カ所に高さ確認用のポールが設置されており、積み上げ高さが5m未満になるよう管理されていた。また、根の部分の保管場所には、約5～10m間隔に温度計を設置し、内部温度を測定していた。この他、碎石を敷設して火災発生時の延焼を防止する構造としていたり、消火器を設置したりして、防火対策を実施していることを確認した。また、エリア西側は、伐採木の保管場所として拡張されており、既存の一時保管エリアと同様に防火対策を実施していることを確認した。</p>	11時40分現在
9月12日	フランジタンク解体片一時 保管施設の状況確認	フランジタンク解体片一時 保管施設②、③	<p>○フランジタンク解体片一時保管施設②及び③の状況について、現場確認した。</p> <p>一時保管施設②には、器材やフランジタンクの側板が保管されていた。タンクの底板や天板は、直接、減容施設に搬入しているとのことであった。</p> <p>一時保管施設③も②と同様にフランジタンクの側板が保管されていた。当該施設は、J2タンクエリアとJ3タンクエリアに挟まれた狭い場所にあり、細長い構造となっていた。このため、幅が狭く、トラックの乗入れができないことから、施設内へはフォークリフトでタンク解体片を搬入するとのことであった。</p> <p>フランジタンク解体片が適切に保管されていることを確認した。</p>	11時45分現在
9月13日	労働災害防止対策の取組 状況の確認	G1タンクエリア南側	<p>○富岡労働基準監督署との合同パトロールを行った。</p> <p>労働基準監督署とともに作業員から工事概要や休憩時間の聞き取り及び重機や健康管理チェックシート等の確認を行ったが、不適切な事項は認められなかった。</p>	12時02分現在
9月14日	5号機タービン建屋研修	5号機タービン建屋	<p>○東京電力社員から5号機タービン建屋の構造や機能等に関する説明を受けた。</p>	12時26分現在
9月15日	4号機タービン建屋屋根の 状況確認	4号機タービン建屋屋根	<p>○4m盤への雨水浸透防止対策(地下水汲み上げ量の低減対策)として、4号機タービン建屋屋根の雨水の排水ルートが切り替えられたことから、その状況を現場確認した。</p> <p>タービン建屋屋根は、本設防水されており、雨水は、新設された排水口を通り、それぞれサブドレンピットNo. 55近傍に排水される構造となっていた。また、ホースの末端部は、複数箇所に穴が開けられ、水がしみ出し、地面に浸透させる構造となっていた。計画どおり対策が実施されていることを確認した。</p>	12時03分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。